

第9回高知の輝くシニア大賞及びシニア川柳



高知県社会福祉協議会では、平成26年度よりシニアの生きがい・健康づくりについて啓発することを目的に「高知の輝くシニア大賞」として、高知県内で長年地域づくりやスポーツ・文化面で活躍される概ね65歳以上のシニアを表彰しています。また、シニア大賞を広く知っていただくためのプロモーション企画として「シニア川柳」の募集も併せて行っております。

シニア大賞

(年齢は令和4年12月1日時点のものとなっております。)

今年度開催した第9回高知の輝くシニア大賞では、柔道や民踊、ヒップホップダンスなど様々な活動をしている11名のシニアの方々に対して、大賞1名、地域貢献部門特別賞2名、いごっそう賞1名、はちきん賞2名、キラリ賞5名の受賞を決定しました！

そこで、受賞が決定した皆様をご紹介します



シニア大賞

佐川町体育会

NPO 法人佐川町さくらスポーツクラブ

永田 良助さん (74歳・佐川町)



青少年健全育成・非行防止を目的に男女の小中学生を対象に24歳から指導を始め、その後「佐川少年柔道クラブ」を結成し、周囲の協力と子供たちに元気づけられながら49年間続けてこられたと穏やかな笑顔でお話してくれました。指導の際には自分で物事を考え判断してもらえるように工夫をしており、日本のトップレベルで活躍する選手やコーチの育成を目標にして、長きにわたり子供たちの指導に携わっており、地域で子供たちを育てるということにもつながっています。





特別賞

高知中央地区レクリエーション協会 村山 紀子さん (80歳・高知市)



高知中央地区レクリエーション協会に所属しながら高知県レクリエーション協会の常任理事も務めています。長きにわたり、多くの経験と幅広いアイデアが蓄積されています。その経験とアイデアから何を聞いても応えてくれて、協会内でも頼りにされる存在となっています。人と話すこと、会うこと、動くこと、習うこと、挑戦することが好きであり、何でも気になったことは知りたいし探求したい気持ちが今でもあると話してくれました。パワフルで気さくな人柄を強く感じました！



特別賞

旭木村民踊 小林 ^{せいこ} 晴子さん (85歳・高知市)



(左) 小林 ^{せいこ} 晴子さん

(右) 旭木村民踊で共に活動する岡添さん

旭木村民踊で現在会長を務めており、病院、老人ホーム等やその他にも「踊ってほしい」という声があれば出向き民踊を披露しています。踊っている自分自身の楽しさややりがいにもつながっており、踊る人も楽しい、見る人も楽しいという良い循環になっています。また、小林さんは責任感・包容力・統率力があり、気配りもできるため様々なことに気づき率先して常に行動しています。会員からとても信頼されており、「この活動が好きなんです」と常に笑顔で活動しています🌸





いごっそう賞

自己責任の会

障がい者当事者の会〇〇会
高知県ポッチャたのしむ会

にしがわ
西川 延利さん (72歳・高知市)



1 1年前に脳卒中を発症し、それ以降障がいを持ちながらも多くの活動をしています。通所施設に通っていたことをきっかけに自己責任の会という団体を立ち上げ、脳卒中を患い突然障がい者となってしまった方々の生きがいや仲間づくりのために外出、カラオケなど様々なイベントの企画・運営をしています。その他にも障がい者当事者の会〇〇会という団体を別地域で立ち上げ活動しており、高知県ポッチャたのしむ会のポッチャの活動、障がい者スポーツ大会の水泳にも参加しています。現在は本人所有の山を開墾し集いの場所づくりもしています。西川さんは非常に多彩でアクティブな方です😊



はちきん賞

みどり野いきいき体操
水仙の会

黒石 恵子さん (87歳・香南市)



週1回のペースで月4回活動しており、内1回は水仙の会として季節のイベントや外出などを行い、3回はみどり野いきいき体操としてみどり野4丁目公民館でいきいき体操を行っています。黒石さんは2つの団体の会長を9年間務めあげ、外出する際のバスや出先等の手配を一から全てしていました。責任感が強く、一度引き受けたことは最後までやり遂げる方で、団体メンバーから信頼されています。現在は所属メンバーとして活動しており、いきいき体操の日は必ず参加しています！





はちきん賞

矢井賀をよくする会 中沢 孝子さん (79歳・中土佐町)



矢井賀をよくする会は中土佐町矢井賀コミュニティセンターを拠点として、月2回のモーニングやクリスマスやひな祭りなど季節のイベントを開催し活動しています。矢井賀地区は喫茶店やスーパーなどもなく、学校も閉校し少子高齢化が進んでいる地域です。中沢さんは会長を務めており、自分たちが住んでいる地域を自分たちで元気にしたいという気持ちで会のメンバーと一丸となって活動しています。地域のつながりづくりにもなっており、会の活動が地域住民の楽しみや活力となっています😊



キラリ賞

シニアダンスクラブとさし 岡本 雅道さん (78歳・土佐市)



シニアダンスクラブとさしは、シニアでメンバー構成しておりヒップホップを踊っています。ヒップホップの動きを覚えることはなかなか大変な作業ではありますが、皆で一つ一つの動きをゆっくりと練習しながら仕上げ、舞台上で披露し終わったときは達成感があるそうです。学校やテレビ、様々な地域で披露することにより、つながりづくりができています。難しくても少しずつ成長でき、地域のつながりづくりができる環境がクラブ内にあります。岡本さんは会長を務めており、みんなで楽しく練習しています😊





キラリ賞

須崎市あつたかふれあいセンター

ボランティア **馬場 浩男さん (86歳・須崎市)**



馬場さんは、空いている時間があるとあつたかふれあいセンターなどに立ち寄り利用する地域住民の方々が過ごしやすいような場づくりをしています。また、地域には高齢者が多いため困っている人を見かけたら必ず声がけを行っています。その他にも将棋ボランティアをあつたかふれあいセンターや公民館で行っています。それが地域に浸透し、小学校でも将棋ボランティアをするようになりました。馬場さんの日常には“誰かのために何かをする”ことや“助け合い”の意志が刻み込まれており、優しさに溢れています🌸



キラリ賞

中芸地区森林鉄道遺産を

保存・活用する会

矢田 光央さん (85歳・田野町)



営林局署に長年勤めていた経験を活かし、中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会の副会長を務めています。中芸地区で森林鉄道が実際に走っているところを目にしていた幼少期や現職時代を思い返しながら、現在も活動しています。現代のように土木技術が進歩しておらず、昔は森林鉄道の全てが人力でつくられていました。こうした人々の素晴らしい卓越した技術などを後世に語り継ぎ感動を与えるとともに日本遺産となった森林鉄道遺構による中芸地区の地域振興にもつなげていきたいという強い想いで活動しています。この活動が矢田さん自身の生きがいと癒しにもなっています🚂





キラリ賞

手工芸・折り紙を楽しむ会 野並 ^{たかこ} 誉子さん (97歳・高知市)



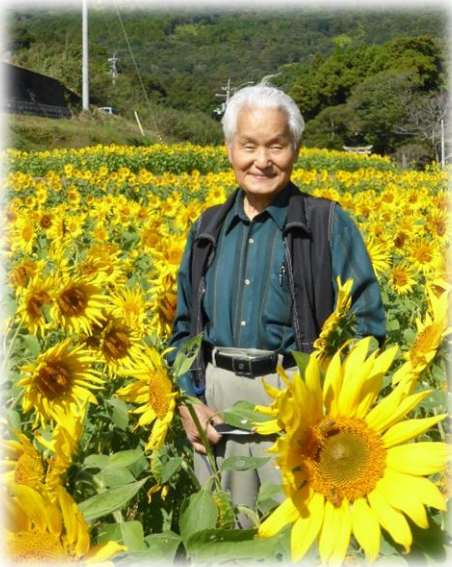
(左) 会で活動する石川さん
(右) 野並 ^{たかこ} 誉子さん

医療法人野並会で常務理事を務めながら、お昼休みに手工芸・折り紙を楽しむ会の活動に参加しています。折り紙の折り方など知らないことを教えてもらったり手先を動かすことが楽しく、現在の一番の生きがいとなっています。第9回シニア大賞受賞者の中でも97歳という最高齢ですが、とても元気で若々しい方です。会で一緒に活動している石川さん（写真左）も野並さんには暖かい雰囲気があり、一緒にいると穏やかな時間が流れると笑顔で話してくれました。野並さんの人柄が会のアットホームな雰囲気につながっています😊



キラリ賞

さくらが丘仲良し会 高橋 忠郷さん (85歳・宿毛市)





現在、宿毛市でさくらが丘仲良し会の会長を務めています。週2回百歳体操を実施、月1回お花見など季節のイベントやカラオケ大会等を開催しながら、「皆が健康で明るく楽しく暮らすために助け合える仲間であること」をモットーに「和と輪」を大切に活動しています。現在は余暇を楽しむ程度となっていますが、定年後にはボーリング、社交ダンスのサークルに加入し、ボーリングはセミプロ級、社交ダンスでも地域指導員資格を取得する腕前も持っています。高橋さんは何事にも真面目にコツコツと取り組み、積極的に挑戦しています！



シニア川柳

(年齢は応募時点のものとなっております。)

シニア川柳では「いきいきと活動するシニアに関すること」をお題に102名から285句の多数の応募がありました。ありがとうございました 

応募作品の中から審査を経て入選した計18作品をご紹介します！
自分自身や家族に思うこと、笑いあり、涙ありの輝いた作品となっております 



大賞

「悪口も集めてくれる耳飾り」

志手清晴さん (77歳・佐川町)



優秀賞

「銀婚や寡黙な夫を尻に敷き」

角村幸子さん (80歳・高知市)

「母に面会 (あう) 天使の笑顔でどなた様」 松岡陽一さん (82歳・宿毛市)



審査員特別賞

「父白寿介護のむすめも喜寿祝う」

小笠原宮子さん (66歳・高知市)

「よく食べる母の口ぐせ早よ死にたい」

山北美砂子さん (69歳・高知市)

「なんだっけ？ 2階に上がりすぐおりる」

野中智子さん (60歳・高知市)

「ばあさんや後からゆっくりきつと来て」

瀧本豊さん (73歳・土佐市)

「朝起きて調子が良いので医者に行く」

中谷潔一さん (78歳・高知市)





佳作

- | | | |
|--------------------|---------|------------|
| 「亡き人の好みの食事今日も又。」 | 小林サダさん | (91 歳・高知市) |
| 「嫌われて逝きし妻より迎え来ず」 | 中岡道典さん | (87 歳・高知市) |
| 「ゴキブリがオレを無視する妻の留守」 | 小野山征男さん | (80 歳・高知市) |
| 「過ごす日々笑顔絶やさず施設にて」 | 山下真紀子さん | (67 歳・高知市) |
| 「寝て鏡見れば不思議よシワ伸びる」 | 岡村浩子さん | (79 歳・高知市) |
| 「年を経て仲よく暮らす寅と申」 | 小山種美さん | (78 歳・高知市) |
| 「済まないといとこと言えば済む事を」 | 宮本泰子さん | (94 歳・南国市) |
| 「デイに行き苦勞話で馬があい」 | 田中喜美子さん | (94 歳・日高村) |
| 「越えて来た命百まであと 2 年」 | 梅下富美さん | (98 歳・須崎市) |
| 「秋晴やきょうも良く食べ草を刈る」 | 佐竹マサ子さん | (84 歳・大豊町) |

